

# シンポジウムを開催しました！ 「自治体職員も副業・兼業の時代！ ～役所はどう変わる？地域はどう変わる？～」

【2020年10月20日 府中市市民活動センタープラッツ バルトホール】

当調査会では毎年度、市町村の自治に関する調査研究を行っています。今回のシンポジウムは、昨年度の調査研究の結果を踏まえ、「自治体職員も副業・兼業の時代！～役所はどう変わる？地域はどう変わる？～」と題して開催しました。

## 1. 基調講演

はじめに、早稲田大学政治経済学術院教授である稲継裕昭氏による基調講演が行われました。法制度の整理や国の近年の動向、自治体職員の副業・兼業の今後の可能性など、当シンポジウムの内容に係る基本的な考え方を解説していただきました。



▲稲継 裕昭氏

## 2. 調査研究結果発表

続いて、当調査会が2019年度に実施した調査研究結果について、当調査会の秋野研究員から発表を行いました。ここでは、多摩・島しょ地域自治体・職員・住民アンケートの結果に触れながら、多摩・島しょ地域自治体が取り組むべき方策について提言を行いました。



▲秋野研究員

## 3. パネルディスカッション

続いて、自治体職員の副業・兼業における制度設計や実施の際のポイントなどを共有することを目的に、制度面と実践者という視点から、4名の方にご登壇いただきました。三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社コンセンサス・デザイン室長の西尾真治氏がコーディネーター役となり、まず登壇者に各々の取組内容を紹介いただき、パネルディスカッションを行いました。



▲西尾 真治氏

### 【制度面から見る自治体職員の副業・兼業】

①神戸市行財政局組織制度課課長の小西啓輔氏から、市の職員が地域課題の解決に参画することを後押しする「地域貢献応援制度」を中心に、市における多様で柔軟な働き方の実現に向けた取組について紹介いただきました。

### 【実践者から見る自治体職員の副業・兼業】

②さいたま市都市局都市整備部東日本交流拠点整備課(兼NPO法人二枚目の名刺メンバー)の島田正樹氏から、「2枚目の名刺と自治体職員のキャリア形成」として、家族や本業との向き合い方、得られたものなどを紹介いただきました。

③尼崎市子ども青年局子ども青少年課の江上昇氏と尼崎市総合政策局武庫地域振興センター武庫地域課の桂山智哉氏から、元漫才師としての経歴を踏まえた「公務員のイメージを変える『お笑い行政講座』」として、取組を実施する理由や手法、培われたスキルや地域との関わり方などを紹介いただきました。



▲①小西 啓輔氏 (WEB参加)



▲②島田 正樹氏



▲③江上 昇氏



▲③桂山 智哉氏

ここまでの講演や取組の紹介を踏まえ、より具体的なポイントを探るべく、意見交換を行いました。実践者の本音や一般職員への広がり方、職員のスキルアップや人材育成、地域貢献の視点、都市部と郊外部での違いなど多岐にわたるテーマで、自治体職員の副業・兼業について活発な議論となりました。

また、質疑応答では来場者の疑問に対し、各登壇者からそれぞれの知見を踏まえた回答と、副業・兼業に取り組む人への提案をいただきました。



▲意見交換の様子

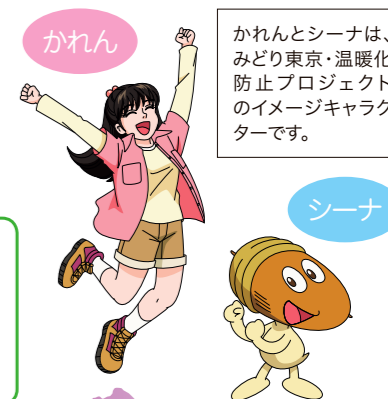


オール東京62市区町村共同事業

## みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介いたします。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ

## 1 八王子市

### 地球温暖化防止普及啓発イベント

八王子市では、地球温暖化問題に対し、市民の皆さんにより関心を高めていただこうと、毎年12月の地球温暖化防止月間に「地球温暖化防止普及啓発イベント」を開催しています。

2019年度は、魚類学者・タレントのさかなクンをお招きして、地球温暖化により魚や海水生物などへ、どのような影響があるかをお話いただいたほか、クイズや質疑応答などを交え、楽しく講演いただきました。また、落ち葉で作るステンドグラスや木片ペンダントづくりなど自然の材料を有効利用した体験型ブースなどを出展し、多くの方々に地球温暖化問題を普及啓発しました。

【問合せ先】八王子市 環境政策課 TEL 042-620-7384



Tama  
八王子市

## 2 立川市

### 緑のカーテン推進事業

立川市では、夏の節電対策、子どもたちの環境教育の一環として、緑のカーテン推進事業を行っています。緑のカーテン作りを希望する保育園や小中学校等にゴーヤの種と土を配布しています。そして、各施設で苗を作り、園児、児童、生徒、地域の方へ配布しています。緑のカーテンを家庭や施設で作ることによって、節電につながり、地球温暖化防止へのきっかけづくりになります。

今後もこの事業を継続することで、地球温暖化防止の啓発を進めてまいります。

【問合せ先】立川市 環境対策課 TEL 042-523-2111



Tama  
立川市

## 3 瑞穂町

### 公共施設等の緑化活動(花植え)

瑞穂町では、毎年5月下旬から7月中旬にかけて、町内会や小学校の児童たちに協力していただき「公共施設等の緑化活動(花植え)」を実施しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、児童たちの花植えを急遽中止するなどの影響が出てしまいましたが、その分を職員が協力して植栽し、町内会の皆さんには時期をずらして植えていただきました。その甲斐あって、ペゴニア、ポチュラカ、日々草など、夏を代表する花たちが、公園や通りを美しく彩りました。

公園や通りに花を植えてきれいに彩ることで、ゴミのポイ捨てなどを抑制する効果も期待しています。

【問合せ先】瑞穂町 建設課 TEL 042-557-7659



Tama  
瑞穂町